

国臨協新潟地区会会報

朱鷺っ と

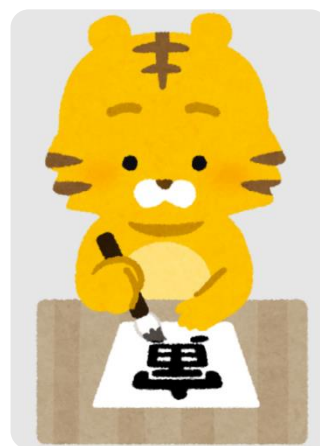
2022 年 1 月発行第 94 号

発行者 : 中島 亮 (新潟)
編集委員 : 宮澤 寿幸 (西新潟)
竹内 英規 (さいがた)
玉井 真紀 (新潟)



米山 (標高993m)

新潟病院 吉井庶務班長撮影





役員挨拶



会長 中島 亮 新潟病院



新年あけましておめでとうございます。新潟地区会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。今年度、新潟地区会長を務めさせていただきます新潟病院の中島亮と申します。

昨年同様に新型コロナウイルス感染症については、まだまだ猛威をふるっており今年こそは集合型の地区会開催を考えていますが難しい状況といえます。しかし経験豊富な理事たちがいますので、なんとか会員皆様と親交を深めるよう取り組んで参りますのでご協力をお願いいたします。また、地区会に対してのご提案やご質問等ございましたら何なりとお申し付けください。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

副会長 宮澤 寿幸 西新潟中央病院



新年あけましておめでとうございます。新潟地区会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年度新潟地区会副会長を務めさせていただきます宮澤です。

新潟県で勤務致しまして2年目となりましたが、コロナ禍で対面での地区会の活動が行われておらず、会員の方々とお会いできなく残念で仕方ありません。本年こそは、レクリエーションや研修、総会が集合型で実施できることを願っています。しかしながら、コロナ禍により、リモートによる会議や研修も定着し、その場に行かなくても参加できるニューノーマルが定着したのも事実です。その時できる状況に対して、対面やリモートを臨機応変に使い分け、地区会活動を行いたいと考えております。

中島会長をサポートしながら、地区会に貢献できるよう務めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

理事 竹内 英規 さいがた医療センター



新年明けましておめでとうございます。

新潟地区会会員の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。

今年度、新潟地区会理事を務めさせていただきます、さがた医療センターの竹内英規と申します。昨年度は、新型コロナの影響のため新潟地区会活動が出来なかったと聞いております。今年度も新型コロナの猛威の終息が見られないなか、新潟地区会活動を会員皆様のご協力を得ながら企画していきたいと思っております。今年一年よろしくお願い致します。

理事 玉井 真紀 新潟病院



新年あけましておめでとうございます。新潟地区会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

今年度、新潟地区会理事を務めさせていただきます、新潟病院の玉井真紀です。前回の地区会理事は15年ほど前となり、時の流れのはやさを感じます。今回は事務局担当となり、主に「朱鷺っと」の編集をさせていただきます。コロナ禍ではありますが、できることを考え、地区会の親睦が深められればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

年頭の一言

会員の皆様が健康で
ありますように！！
新潟地区会理事一同

新潟病院

1日1日を大切に楽しく生きる！！ R.N
今年こそ、安心してドライブのできる年でありますように。 T.I
A man may lead a horse to the water, but he
cannot make him drink. by M.Y.
無理せず頑張る R.K
何事にも明るく前向きに！ R.M
今、何ができるかを考え、ベストを尽くす！ M.T

西新潟中央病院

毎日笑って過ごしたいな～ Y.W
仕事も趣味も頑張りたい！ H.M
初志貫徹 Y.N
ホッと一息したい A.K
体幹を鍛える C.M
日々目標をもって生活する M.T
早寝早起き Y.S
明るい1年になりますように。 S.T



さいがた医療センター

自己管理をしっかりして健康第一で仕事に励む S.N
二十歳を迎えた子供とバイクツーリング！ T.Y
健康に仕事に頑張る H.T
気楽に外出できるようになればいいな…。 H.I
コロナ禍でも楽しめるところは全力で楽しむ！！ N.M
規則正しい生活をする！今年はもっと運動するようにしたい
です！ O.D



趣味のコーナー

NHO 新潟病院 宮平来果

新潟地区会の皆様、明けましておめでとうございます。

趣味のコーナーということですが、これといった趣味が無く…今回は私のバケツリストの1つを投稿させていただきます。

皆様はいくつの都道府県を訪ねたことがありますか？私は日本全国47都道府県を制覇することが夢で、各都道府県で一泊することを条件に一昨年から1人旅行を楽しんでいます。

第1弾は、大学時代を過ごした滋賀県の旅館紅鮎へ行きました。全てのお部屋が琵琶湖に面した温泉半露天風呂付で、日本三大和牛の1つである近江牛や琵琶湖ならではの湖魚など滋賀の旬な食材を楽しめる宿です。最寄りの駅から送迎バスで約10分、旅館に入るとロビーから「神の棲む島」とよばれ島全体がパワースポットの竹生島を眺めることができました。



夕方には、沈む夕日と静まり返った琵琶湖が絶景でした。感染状況は落ち着いている時期でしたがコロナ禍のこともあり、お部屋で食事を楽しめるプランを選び、のんびりとした贅沢な時間を過ごすことができました。

第2弾は、新潟県の赤倉観光ホテルへ行きました。妙高高原の標高約1000メートルに建つ、80余年の伝統あるリゾートホテルです。スキー場に囲まれたホテルでしたが、人が増え賑やかになるスキーシーズン前に行きました。最上階のテラスからは水盤越しに少し雪が積もった山々を眺めることができました。さらに夜になるとライトアップもされ、幻想的な景色が綺麗でした。夕食は、海の幸や山の幸など旬の食材を盛り込んだ懐石料理を楽しみました。

今のところ第3弾の予定は立てていませんが、四国や東北地方にも行ってみたいと考えています。1日でも早くコロナ禍が収束することを願います。





今年度活動予定



- ・ 地区会交流会

日程：令和4年6月中旬～下旬予定

担当：西新潟中央病院

- ・ 地区会定期総会・研修会

日程：令和4年11月予定

- ・ 「朱鷺っと」発行

年3回（1・7・10月）

※新型コロナウイルス感染症の状況により
変更となる場合があります。

編集後記

皆様、突然ですが、毎年恒例の今年の世相を漢字一字で表現する、年末の風物詩「今年の漢字」をご存じでしょうか？2021年は『金』だったそうです。コロナ渦で開催された東京オリンピック・パラリンピックでは、日本人選手が大活躍し多数の『金』メダルを獲得しました。

それにあやかり、2022年はコロナを乗り越え、皆様にとって輝かしい良き一年となりますよう願っています。（M.T）

新潟地区会事務局

NHO新潟病院

臨床検査科内

TEL：0257-22-7754